

私の決意

『いつまでも住める地域に』

私がこの地域から選ばれていることの意味とは、私が県議会議員として果たすべき使命とは、それは「いつまでも住める地域にする」ことだと信じて取り組んで参りました。

度会郡を代表する県議会議員であれば、過疎の問題から逃げることは許されません。「この地域が大好きで、本当は住み続けたいのに、住み続けられない悲劇。これこそが過疎の本質です」、「過疎の本質へと切り込ませて下さい」と訴えてきました。

この、人口流出に対策をするべきだ、という主張が鈴木英敬知事に届き、県に南部地域活性化局や、南部地域活性化基金ができました。これまで県は少子化対策（自然減対策）に力を入れてきましたが、これからは人口流出への対策（社会減対策）にも同じく力を入れていく、ということになりました。さらに国からは地方創生の事業がいろいろ具体化しようとしています。

私は、単なる人口が増えたとか、減ったとかというお話だけではなく、守るべきは、みなさんの営みであると考えています。これまで続けてきた農山漁村の営みが、これからも連綿と紡いでいけるようにしたいのです。

就業・結婚・子育てという当たり前のことが当たり前になれる地域。そして年を取ってからも安心して暮らし続けられる地域。こういう地域にするために努力し続けます。



▲党本部・都道府県連合同会議 政策説明会の様子

自民党本部に、全国の都道府県連から代表者が参加する政策説明会がありました。地方創生についての説明に、度会郡に住む者として言わねば!と、特に挙手して「30万人都市や50万人都市に集約するような話ではなくて、農山漁村の営みを続けられるような地方創生にして下さい。農山漁村の営みの中にこそ、我々日本人の原点、そして自民党の原点があるはずですよ」と訴え、会場から温かい拍手を頂きました。



▲県連青年部長として小泉進次郎局長(当時)と



略歴

- 昭和52年生まれ
- 南伊勢町相賀浦在住
- 明治大学卒業
- 元三ツ矢のりお秘書
- 平成19年の三重県議会議員選挙で初当選(最年少)
- 環境生活農林水産常任委員会 委員長
- 防災県土整備企業常任委員会 委員長
- 自民党三重県連 青年部長 ほか

村林さとし後援会

三重県度会郡南伊勢町
五ヶ所浦727-4
TEL.0599-67-0067
FAX.0599-67-0068

後援会入会討議資料

自民党

いつまでも住める地域に



むらばやし

村林さとし



三重県議会議員 自民みらい

村林さとし

環境生活農林水産常任委員長を務めさせて頂きました

環境生活農林水産常任委員会の委員長を務めさせて頂きました。

みえ森と緑の県民税（森林環境税）を導入するかどうかが議論のあった年度でしたが、我々の委員会としては必要であるとして、導入を前提に、使い途についての議論を積極的に行いました。たとえば、間伐材を等高線に沿って土留工として山の中で有効活用することもできるようにしよう、ということになりました。



▲委員長報告の様子(本会議場にて) ▲委員会の様子

獣害対策では、新たな野生動物の頭数推定方法（ベイズ推定法）を導入することや、大量捕獲をするために罠いワナが有効である、という提言をし、実現しました。

さらに、それまで獣害と認められていなかった動物との交通事故を、新たに獣害として対策することを認めて頂きました。



防災県土整備企業常任委員長を務めさせて頂いています

現在、防災県土整備企業常任委員会の委員長を務めさせて頂いております。

まだ任期の途中なのですが、たとえば、災害拠点病院での水や食料、燃料などの備蓄は十分なのだろうか、という課題が議論されました。その結果、緊急物資の備蓄のあり方について、県や市町、民間のそれぞれの役割を整理したうえで検討を行うように要望する委員長報告を行いました。



▲黒潮町の津波避難施設

▲高知県議会での調査の様子

津波地震対策の進んでいる高知県および黒潮町を視察し、その町と県との関係を学びました。その結果、市町の負担軽減につながる、より効果的な支援のあり方を検討するように要望する委員長報告もまとめることができました。

他には、建設産業の活性化と、道路網の整備について、重点調査項目としていますので、引き続き取り組んで参ります。



これまで色々と勉強しながら取り組んで来ました

一般質問 2007～2010

- ◆獣害対策について ◆漁業の将来ビジョンについて
- ◆養殖魚の認証制度について
- ◆過疎対策から見た教育の役割
- ◆地域の生活交通の維持
- ◆動物との交通事故について
- ◆障害者の駐車場利用の利便性向上について
- ◆奥伊勢・南伊勢の地域格差 ◆救急車の到着目標時間 他



一般質問 2011

- ◆過疎対策の基本的な考え方 ◆軽油引取税の免税延長
- ◆特定鳥獣保護管理計画の変更について
- ◆救急医療の地域格差 ◆津波からの避難対策について
- ◆「新しい豊かさ」と農林水産業 ◆水産業の振興について
- ◆津波被害からの復旧復興 他

一般質問 2012

- ◆川との向き合い方 ◆獣害対策のその後
- ◆避難路整備について ◆津波に強い養殖業 他

一般質問 2013

- ◆南部地域の活性化について
- ◆県立高等学校再編活性化計画について
- ◆公共事業の入札のあり方 (1)健全な産業であるために (2)災害から地域を守るために
- ◆県の宝、愛洲移香齋 他

一般質問 2014

- ◆農山漁村の生き残りをかけて (1)若者定住奨学金の創設 (2)半農半Xの検討 (3)地域エネルギーの活用
- ◆大雪被害について
- ◆養殖業の苦境と「伊勢まだい」
- ◆国道260号の整備 他

